

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

H30 年 6月 5 日

川越市長 川合 善明 殿

提出者

住所 川越市 的場 1620

氏名 本田金属技術株式会社

代表取締役社長 高橋 芳一

電話番号049-231-1521

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、 H29年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	本田金属技術 株式会社
事業場の所在地	埼玉県川越市的場1620
事業の種類	自動車部品. 付属品製造業 (3113)
産業廃棄物処理計画における計画期間	平成29年4月～平成30年3月

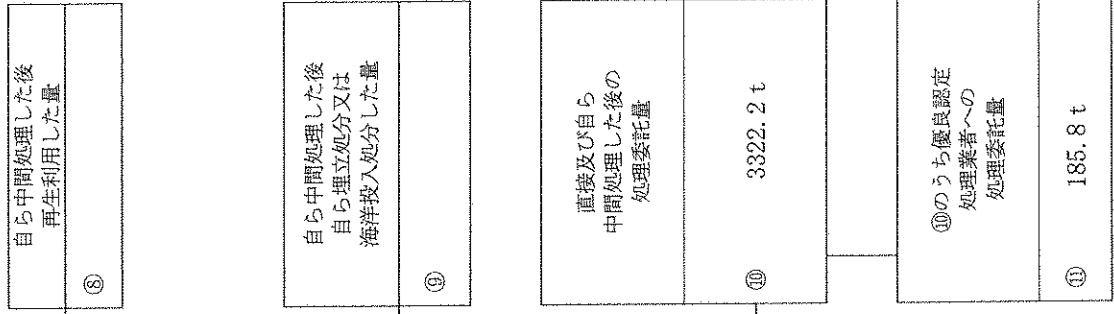
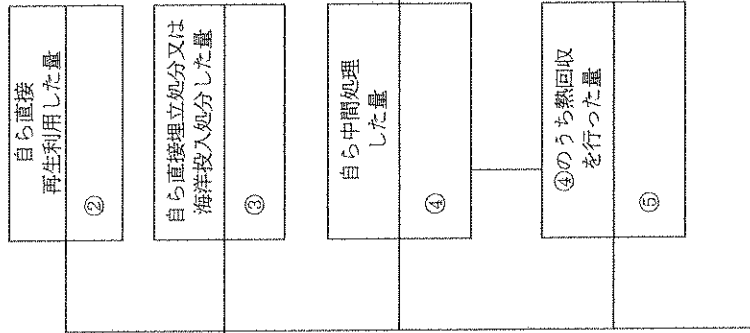
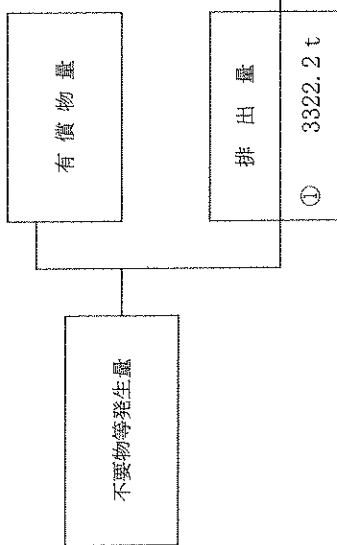
産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	3280.4 t	全処理委託量	3280.4 t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0 t	優良認定処理業者への処理委託量	36.2 t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0 t	再生利用業者への処理委託量	3280.4 t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0 t	認定熱回収業者への処理委託量	0 t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0 t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t

※事務処理欄

(産業廃棄物の種類：鉱さい、汚泥、廃油他)

計画の実施状況



⑩のうち再生利用業者への処理委託量	⑬ 3322.2t
-------------------	-----------

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	⑬ 6.6t
--------------------	--------

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	⑭
-------------------------------	---

項目	実績値
①排出量	3322.2 t
②+⑧自ら再生利用を行った量	
⑤自ら熱回収を行った量	
⑦自ら中間処理により減量した量	
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	
⑩全処理委託量	3322.2 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	185.8 t
⑫再生利用業者への処理委託量	3322.8 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	6.6 t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	

産業廃棄物処理計画実施状況

(H29年度)

↓前年度の目標

(記入単位 トン)

廃棄物の種類	計画の実施状況												
	①産業廃棄物発生量	②自己直接再生利用	③自己直接処理処分又は海洋投棄入量	④自己中間処理量	⑤④のうち熱回収を行った量	⑥自己中間処理残さ量	⑦自己中間処理により処理した量	⑧自己中間処理後再利用量	⑨自己中間処理後直接埋立処分又は海洋投棄入量	⑩直接及び自己中間処理後処理委託量	⑪環境認定業者への処理委託量	⑫再生利用業者への処理委託量	⑬熱回収認定業者への処理委託量
汚泥	244.4	-	-	-	-	-	-	-	271.9	163.8	271.9	0.0	0.0
廃油	119.8	-	-	-	-	-	-	-	109.6	0.0	109.6	0.0	0.0
廃プラ	11.2	-	-	-	-	-	-	-	15.4	15.4	15.4	0.0	0.0
金属屑	65.0	-	-	-	-	-	-	-	64.6	0.0	64.6	0.0	0.0
鉱さい	2,815.0	-	-	-	-	-	-	-	2,832.8	0.0	2,832.8	0.0	0.0
木くず	11.2	-	-	-	-	-	-	-	6.6	6.6	6.6	6.6	0.0
レンガ屑	13.8	-	-	-	-	-	-	-	20.9	0.0	20.9	0.0	0.0
乾電池	0.0	-	-	-	-	-	-	-	0.2	0.0	0.2	0.0	0.0
廃蛍光管	0.0	-	-	-	-	-	-	-	0.3	0.0	0.3	0.0	0.0
合計	3,280.4	0	0	0	0	0	0	0	3,322.2	185.8	3,322.2	6.6	0.0